

第2回ポカリスエットU-11サッカーリーグin GIFU大会要項

1. 名称 2010ポカリスエットU-11サッカーリーグin GIFU
2. 主催 財団法人日本サッカー協会、岐阜県サッカー協会4種委員会
3. 主管 岐阜県下5地区サッカー協会
4. 後援 中日新聞社
5. 特別協賛 大塚製薬株式会社
6. 期日 平成22年 4月 日～平成23年2月 末日
7. 会場 岐阜県下5地区サッカー協会の指定する会場
8. 参加資格 (1)大会実施年度に第4種及び女子(小学生)に加盟登録したチームであること(準加盟チームを含む)。
(2)上記チームの構成は単一チームに限られ、年間を通じて継続的に活動していること。
(3)上記チームに所属する選手であり、日本サッカー協会発行の登録選手証を有する者。
(4)リーグ戦については、3年生以下は登録しなくても出場できる。
9. 競技方法 (1)8人制リーグ戦における順位決定の方法は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝点により、勝点の多い順に決定する。なお、勝点が合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
① 全試合の得失点差(総得点-総失点)
② 全試合の総得点
③ 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
④ ①～③の全項目において同一の場合は、PK戦とする。
(2)試合時間は24分(12分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。
10. 競技規則 大会実施年度の(財)日本サッカー協会協議規則による。
但し、以下の項目については特に少年用として大会規則を定める。
(1)自由な交代を適用する。(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。但し、交代の手続きはサッカー競技規則第3条及び8人制サッカールールに則る)
交代の手続き ①交代して退く競技者は交代ゾーンからフィールド外へ出る。
②交代要員は交代ゾーンからフィールドに入り競技者となる。
③交代はボールがインプレー中、アウトオブプレー中

にかかわらずおこなうことができる。

④交代について主審、副審の承認を得る必要はない。

- (2) 本大会において、退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律・フェアプレー委員会で決する。
- (3) 本大会において、異なる試合において警告を2回受けた競技者は次の1試合に出場できない。
- (4) テクニカルエリアを設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内からただ1人の引率指導者が伝えることができる。
- (5) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は2名以内とする。
- (6) 本大会に参加する競技者は、本協会の発行した登録選手証(写真貼付されたもの)を持参すること。不携帯の競技者は、当該試合への出場を認めない。
- (7) ピッチサイズ：縦6.8m以下、横4.5m以下
- ペナルティエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に1.0m、その地点からゴールラインに直角1.0m
- ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に3m、その地点からゴールラインに直角3m
- センターサークル：半径7m
- ペナルティマーク：8m
- ペナルティアーク：半径7mの半円弧
- フリーキックと壁の距離：7m
- コーナーアーク：1m
- ゴール：ゴールの内側の縦2.15m、横5m
- 交代ゾーンマーク：ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6m(ハーフウェーラインを挟んで両側に3m)タッチラインの外側に長さ30cmのラインマークをする。
- (8) 競技の成立人数は、いずれかのチームが5人未満の場合、試合は開始されない。尚、その場合5人未満のチームを0対7の敗戦とする。

11. ユニフォーム

- (1) ユニフォームは参加申込時に登録したユニフォームを着用すること。但し、チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。またチームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参しなければならない。
- また、両チームのユニフォームが同色の場合はビブスを使用することができる。

<2009年10月4日改正>

<2010年4月25日改定>